



ARCHITECTURE REVIEW



建築見て歩記 その80

糸魚川市にある「谷村美術館」…村野藤吾の設計により、1983年に開館しました。村野最晩年、92歳の作品です。外観は地面が隆起したように荒々しく建ち上がり、内部空間では、外光のコントロールにより、展示される澤田政廣の木彫の仏像が、神々しく見えるよう仕組みられています。付随する「玉翠園」は中根金作による作庭で、一見の価値がある庭です。

CURRENTLY WORKS



大学内食堂のレジ … スピードアップと利便性

大学の食堂は、昼休みの短い時間にたくさんの学生が押し寄せ、出来る限り早く回転させる事が重要です。このレジではそれを支援するための仕掛けとして、移動時に腰や足元が当たらないような形状としています。さらにレジ本体は隠しつつ、スタッフの手の動きを考慮した曲線の側板を採用しました。また、カトラリー類を置くための棚も設置しています。

PRIVATE TOPICS



関山の地元探訪記 その17

熱田神宮内に、2021年「くさなぎ広場」がオープンしました。そこにはコンクリート製の帆船が、海に浮かぶように設置されています。これは「宮宿（熱田宿）」と「桑名宿」を海路で結んでいた、「七里の渡し」をイメージしたオブジェで、実際に乗り込むことができます。まわりには休憩所やショップ、新たにオープンした「剣の宝庫 草薙館」もあります。

EDITORIAL NOTE

3月の卒業式…学生服の第2ボタンを渡したり、もらったりした方はいますか？…この由来は所説あり太平洋戦争の時に、学生服のまま出征する若者が、想う人に渡したと言う説や、1960年に公開された映画「予科練物語」からだと言う説もあります。今はブレザーの制服も多く、ネクタイを渡すとか…

編集担当：太田・藤原、監修：岡島